

公募審査（採択）結果の公表

令和6年6月19日
資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 新エネルギーシステム課

令和6年度「再生可能エネルギー導入拡大・系統用蓄電池等電力貯蔵システム導入支援事業費補助金」の補助事業者の選定の公募審査結果

(採択事業者)

事業者名	法人番号	提案価格
一般社団法人環境共創イニシアチブ	1010005016502	8,500,000千円

(提案事業者名)
①一般社団法人環境共創イニシアチブ

(審査委員属性)
学識有識者
研究機関職員A
研究機関職員B
研究機関職員C
※審査委員の属性と下記にある委員の順番は対応していない

(採点結果)

提案事業者名	委員A	委員B	委員C	委員D	合計
一般社団法人環境共創イニシアチブ	16	19	17	17	69

提案事業者名	提案内容が本事業の目的に合致しているか。	事業の実施方法、実施スケジュールが現実的か。	事業を遂行するための資力、資金調達能力を有しているか。	事業を円滑に遂行するために、事業規模等に適した実施体制をとっているか。	本事業の関連分野に関する知見を有しているか。	事業の実施方法等について、本事業の成果を高めるための効果的な工夫が見られるか。	事業を複数事業者で実施する場合、他事業者（委託・外注先等）との連携が円滑に遂行できる体制を取っているか。	コストパフォーマンスが優れているか。また、必要となる経費・費目を通不足無く考慮し、適正な積算が行われているか。	事業全体の企画及び立案並びに根幹に関わる執行管理部分（以下）について、委託・外注を行っていないか。	業務管理費に対する委託・外注費の額の合計の割合が50%を超えていないか。超えている場合は、相当な理由があるか。	賃上げの取組をしているか。	ワーク・ライフ・バランスの取組をしているか。	合計
一般社団法人環境共創イニシアチブ	7	8	8	7	4	6	8	6	7	8	0	0	69

(評価コメント)

提案事業者名	コメント
一般社団法人環境共創イニシアチブ	これまでの執行実績や、現行予定されている市場、余力活用契約等を踏まえ、蓄電システムのユースケースと市場要件等に従い蓄電システムに具備すべき機能を示すことが、補助金執行団体として設備導入を推進する上で必要。水電解装置については、補助対象として説明されている「水電解装置の出力調整を行うなどにより各種電力市場に調整力等を供出」できるユースケースを具体的に説明する必要があるのではないか。 本事業に対する理解、実施に対する体制、スケジュール構築などが適切に行われている。また、事業化に至っていない背景や課題の整理、対応策などは評価できる。 提案内容が大きく事業目的に合致していることが認められ、これまでの実績、相応の知見並びに財務状況等も踏まえた実施事業者としての安心感があり、現時点総合的に事業者として適当と認めるが、今後三年間の事業進捗は随時確認していく必要性は高い。 おおむ執行できる体制にある。導入される蓄電池システムの運用時の安全性確保に関しても配慮がある。